

授業科目名	教育実習指導	担当教員名	三上 聡子 / 石村 万寿美
科目区分	教職・保育に関する科目	施行規則に定める科目区分 等	教育実践に関する科目
必修・選択/単位数	必修 / 1単位 (15時間)	授業方法/担当形態	演習 / オムニバス
開講学年/学期	1年 後期 (3期) / 年間開講数 2講座	特記事項	※実務経験のある教員等による授業 幼稚園副総園長、幼稚園教諭として長年にわたる実務経験を活かして、幼児教育の現場での実例を多く取り上げて授業を行っている。/幼稚園園長、幼稚園教諭として長年にわたる実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。
授業の概要及び全体目標	幼稚園教育の意義と目標を理解して教育実習への意欲を高め、実習に臨むために必要なことを学ぶ。		
到達目標	(1)事前指導では教育実習生として学校の教育活動に参画する意識を高め、事後指導では教育実習を経て得られた成果と課題等を省察するとともに、教員免許取得までに習得すべき知識や技能等について理解する。これらを通して教育実習の意義を理解する。 ①教育実習生として遵守すべき義務等について理解するとともに、その責任を自覚したうえで意欲的に教育実習に参加することができる。 ②教育実習を通して得られた知識と経験をふりかえり、教員免許取得までにさらに習得することが必要な知識や技能等を理解している。		
テキスト	「実習ハンドブック」大阪教育福祉専門学校編著		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社、「月刊 保育とカリキュラム」(ひかりのくに)		
成績評価の方法	平常の受講態度や発表、課題(提出物)、実習園の評価をもとに合否を判定する。		
授業外(事前・事後)学習の方法、オフィスアワー等	<石村> 事前学習については授業で指示する。事後学習については毎回コメントシート(受講カード)を提出。 オフィスアワー 木曜日 15:00~16:00 (306・510研究室) 金曜日 16:30~17:30 (306・510研究室)		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	教育実習の意義と目的 幼児の発達段階の見直し、幼児との関わりの基本と実例 教育実習の流れと準備物、実習中の基本と姿勢・マナーの確認		
第2回	インターンシップ(幼稚園の設定保育、自由遊び等)の報告、保育実習の振り返り文よりその解説。 実習日誌を書く目的・実習日誌の生かし方、観察と視点のポイント		
第3回	教育実習事後の振り返り…実習全体を振り返る(個別)、個々の実習体験を共有する(グループ討議)		
第4回	教育実習後の振り返り 各事例の解説、教育実習自己評価、総括		
第5回	2年次の教育実習の目的(1年次の反省を踏まえて) 幼児の年齢別発達の特徴の確認、設定保育の立案について 教育実習の流れと準備物		
第6回	1日実習と設定保育、指導上の留意点と援助のポイント		
第7回	指導案について、模擬保育、振り返り 実習直前の心構えと準備		
第8回	教育実習事後の振り返り…実習全体を振り返る(個別)、個々の実習体験を共有する(グループ討議)		